

JGSDF News Release

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和6年2月22日
陸上幕僚監部

令和5年度第5回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和5年度第5回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 期日

令和6年3月6日（水）～3月7日（木）

3 場所

喜界島及び米軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 たけもと りょうじ
竹 本 竜 司

5 訓練実施部隊

第1空挺団

6 特色

- 令和5年度における第5回目の国内における米軍機を活用した訓練
- 喜界島における米空軍機からの降下訓練

7 その他

本訓練に合わせて、陸上自衛隊ヘリコプターからの降下訓練及び降下後の地上訓練を喜界島において実施

令和6年 喜界島における降下訓練について

目的

離島生地での大規模空挺降下を演練し、戦術・戦闘技量の向上を図るとともに、抑止及び対処の実効性向上を図るものです。

実施場所

降下場所は、喜界島を予定しています。この他、陸上自衛隊第1空挺団の隊員を米軍機に搭乗させるため、米軍横田基地（東京都）を使用することを予定しています。

実施日

令和6年3月4日（月）～8日（金）の実施を予定しています。（降下は4（月）～7日（木）（予備日含む。））

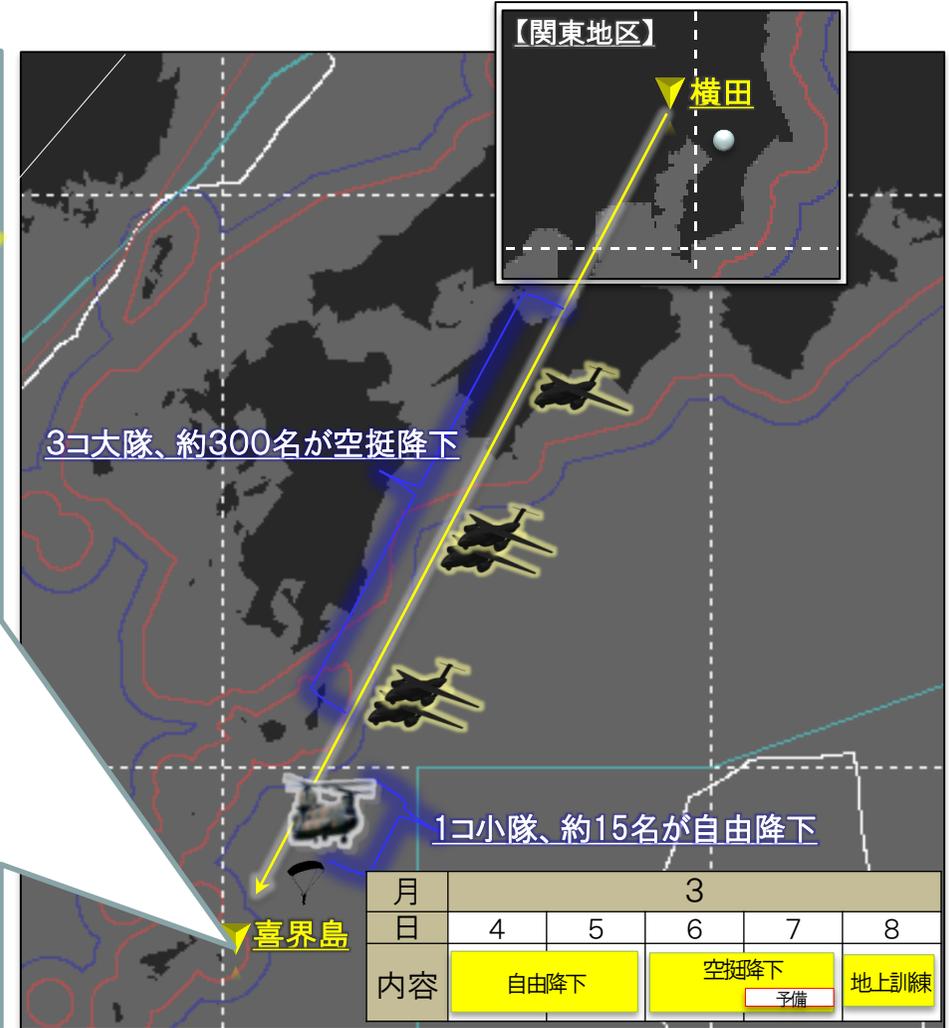
訓練等の内容

- 自由降下 : 陸自ヘリコプターを使用し、高度約4000～6000feetの洋上から降下、約10kmを滑空し島内の降下地域に着地
- 空挺降下 : 米軍機を使用し、高度約1000feetから降下、島内の降下地域に着地
- 地上訓練 : 防衛省喜界島通信所、廃校等を利用した市街地訓練や生存自活訓練等を実施
- 地域貢献活動 : 装備品展示や海岸清掃等を実施

参加部隊等

日側 : 陸上自衛隊第1空挺団、第1ヘリコプター団

米軍 : 米空軍第374空輸航空団（支援）



米空軍機は、米軍横田基地～喜界島～嘉手納基地～米軍横田基地の経路で飛行します。

また、そのほか陸自のヘリコプターは木更津駐屯地又は立川駐屯地から喜界島に飛来し、訓練終了後那覇駐屯地に向けて飛行します。

◆ 訓練のイメージ



訓練（自由降下）



訓練（空挺降下）



訓練（市街地訓練）



地域貢献活動（装備品展示）



地域貢献活動（海岸清掃）



地域交流（集合写真）

その他

- 本行事の実施にあたっては安全管理を徹底し、周辺住民の皆様のご生活に影響を及ぼさないよう、最大限配慮いたします。
- 万が一、訓練事故等が生じた場合には速やかに関係自治体にご連絡するとともに、速やかな事態の收拾に努めます。